

しあわせはこぶ クローバー通信

TEL: 023-685-8741

金環日食を見よう!

5月21日は日本で金環日食が見られます。日本国内で起こる金環日食としては、1987年の沖縄金環日食以来25年ぶりです。

「日食」とは、月が太陽の前を横切るために、月によって太陽の一部（または全部）が隠される現象です。太陽が月によって全部隠されるときには「皆既日食（または皆既食）」と呼ばれます。また、太陽のほうが月より大きく見えるために月のまわりから太陽がはみ出して見えるときには「金環日食（または金環食）」と呼ばれます。今回は九州地方南部、四国地方南部、近畿地方南部、中部地方南部、関東地方など日本の一部の地域でこの「金環日食」が見られます。太陽の一部だけが月に隠されるときには「部分日食（または部分食）」と呼ばれます。なんと、今回は山形でも部分日食が見られるんですよ！

地名	食の始め	食の最大	食の終り
	中央標準時	中央標準時	中央標準時
山形	6時23分39秒	7時39分48秒	9時08分13秒

<注意!!>

太陽はたいへん強い光と熱を出しています。金環日食や部分日食では、太陽の一部は月によって隠されていますが、光や熱が強いことには変わりはありません。正しい方法で観察しないと、目を痛めたり、最悪の場合失明したりする危険性があります。肉眼で直接太陽を見ると、たとえ短い時間であっても目を痛めてしまいます。また、下敷きや、フィルムの切れ端、サングラスやゴーグルなどを使って太陽を見るのもいけません。見た目ではあまりまぶしく感じなくても、光の遮断が不十分なものや、目に有害な波長の光を通しやすいものがあり、気づかいうちに網膜を損傷してしまう危険性があります。望遠鏡や双眼鏡は、太陽の光や熱を集めて強くするため、肉眼で太陽を見る以上に危険です。安全に日食観察するためにオススメしたいのは、専用に作られた減光フィルターで、日食グラスや日食メガネなどの名前で販売されているものです。

知っておきたい日食の種類と見え方の違い

※皆既日食は太陽が完全に隠された状態のようすを説明したものです。皆既の前と後の部分日食時の観測には部分日食と同様の注意が必要です。

日食の種類



皆既日食



金環日食



部分日食

太陽と月の見かけの大きさ	太陽<月	太陽>月	関係なし
太陽面	完全に隠される	リング状に見える	見える
空の明るさ	かなり暗くなる	昼間の明るさ	昼間の明るさ
太陽のコロナ	見える	見えない	見えない
肉眼での観察	(皆既中のみ)○	×	×

噛むかむクッキング <半干しかぶのアボカドチーズソース>



材料

- ・ 半干しかぶ…2個
- ・ カブ…1個
- ・ アボカド…1個
- ・ 生ハム…35g
- ・ パルミジャーノレッジャーノチーズ
(おろしたもの) …30g
- ・ オリーブオイル…大さじ1
- ・ にんにく(みじん切り) …1かけ
- ・ 白ワイン…大さじ1

作り方

- ① カブは皮をむき、半干しかぶ(作り方参照)と同様に櫛型に切る。(残ったカブの葉は、味噌汁や炒め物などに有効活用を)
- ② フライパンに、オリーブオイルとにんにくを入れ、弱火で香りをたてる。
- ③ ①と半干しかぶを中火で炒め、白ワインをまわし入れる。
- ④ ③にアボカドを加え、木べらなどで半分つぶすように炒め合わせたら、干した茎と食べやすい大きさに切った生ハム、チーズを加え、塩、胡椒で味を調える。

【半干しかぶの作り方】

カブを皮むかずに10~12切の櫛型に、茎は3~4cmに切りザルに並べて干すだけでできあがり！天日が最適ですが、室内でもOKです。干し時間は、天日(晴天)で2~3時間、室内では半日以上を目安に。

ウチのわんこ



かわい
い
い
？

落
ち
着
く
ワ
ン



“母のことが大好きな犬”

『ムーン』12歳のオス、雑種(コーギーと柴)です。ほぼコーギーで尻尾だけが柴なんです。

ムーンは今実家にいるので、たまに遊びに行くと必ず本気で吠えます(笑)人見知りが激しく、他人を見ると震えるのですが、母がいる時だけ強気になり吠えます。…が、私がおやつをあげると「パクッ」と食べ、一瞬で大人しくなるんです。そうです！食べ物には目がない犬なんです。誰かが少しでも袋を「ガサッ」と音を出せば、寝ていたはずのムーンは耳をピクッとさせ、目をチラッとあけ…さらに「ガサガサ」していると首を伸ばし見つけてきます。

油断しているといつの間にか隣にいますΣ(っ°Д°;)っ

勝手に食べたりはしないので、おやつをあげないでいるとふてくされ、ふて寝をし、名前を呼んでも無視状態です(汗)とてもわがままな犬です。ムーンは私が高校生の時にやってきた犬で、もう年をとっていますが大切な家族の一員です。これからも、たくさん長生きしてほしいと思います。

by スタッフ 伊藤